

代表者 専務取締役 相田義明
資本金 二〇萬圓(拂込五萬圓)

事業 業 打込物製造販賣
企業系統 十シ

使用労働者 男六三名 女八名 計七一名

三 労働者側

爭議参加労働者 男三名

應 援 関東金属産業労働組合

爭議参加労働者、何レモ組合加入者ニシテ不参
加労働者中約二十三名、関東金属加入者ナリ

四 爭議發生ノ時 昭和五年八月十一日

五 爭議發生原因

本會社ハ從來相田義明ノ個人經營ニシテ本年五月株式組織トナ
シ職工七一名ヲ使用シ居タルカ、ハノ為本年上半年期ニ於

テ六千五百圓ノ欠損ヲ生ミタルヲ以テ之カ難回策トシテ本月
八日貸金一割値下ヲ發表セリ然ルニ職工藤田実田中收二等ハ
之ニ反對シ関東金属産業労働組合、植田重義安平庄義等ノ應
援ヲ得テ去ル九日午後七時ヨリ管下大寄所下大寄三六九五及
田倉館ニ於テ関東金属大寄第二支部ヲ組織シタルヲ以テ會社
側ニ於テハ主謀者トシテ左記三名ニ對シ十四日分ノ手當ヲ給
シ解雇ヲ申渡シタリ

藤 田 実 田 中 收 二 飯 島 参

六 要求事項並ニ交渉状況

被解雇者藤田等ハ道ニ関東金属執行委員植田重義安平庄一等
ノ應援ヲ得テ會社ニ交渉シテ復職ヲ要求セルカ一應重役會議
ヲ開催スル迄解雇ヲ保留セリ

七 経過並ニ將來ノ豫想

被解雇者ハ今後ノ方策ニツキ植田等ト協議中ナルカ會社ニ於